

2025年7月 市薬研修案内

会 員 各 位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

☆研修会は事前申込み制となります。

申込詳細については、個別の案内状にてご案内しておりますのでそちらでご確認ください。

◇開 催 場 所：

福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL：(092) 714-4416

開催日	研修会名	演 題 ・ 講 師 など
7 月 4 日 (金) 19 時 30 分 ～ 21 時 00 分	健康食品に関する 研修会 《薬局委員会》	【特別講演】 演 題：「健康食品とは？健康食品と医薬品の違いなどについて」 演 者：日本健康・栄養食品協会 常務理事 青山 充 様
7 月 10 日 (木) 19 時 30 分 ～ 21 時 00 分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	《 東大・薬剤師会育薬セミナー 》 【ヒヤリ・ハット・ホッと】 ▶ 外用ステロイドからモイゼルト軟膏に変更となったところ、皮膚症状が悪化し、不眠がひどくなった 【薬局プレアボイド解析ベーシック】 ▶ 医療者より知人の意見を優先させる患者、その原因が判明～医師とのコミュニケーションが苦手な患者には、患者の思いを伝えるトレーシングレポートが有用であることを認識する～ 【症例から学ぼう副作用】 ▶ 気にしておきたい副作用 - 骨粗鬆症治療薬③ 【医薬品適正使用・育薬のホットな情報】 ▶ スタチンで白内障発症リスクが上昇？ 【ニュードラッグインフォメーション】 ▶ ROS1 融合遺伝子陽性非小細胞肺癌とチロシンキナーゼ阻害薬：新薬の医薬品情報のポイント (オータイロカプセル 40 mg <レボトレクチニブ>) 【クローズアップ DI (新薬)】 ▶ 各種疾患及び症状における鎮痛とアセトアミノフェン：効果・動態・適正使用のポイント (カロナール錠 200・300・500/細粒 20%・50%/原末 <アセトアミノフェン>) 講 師：東京大学大学院薬学系研究科育薬学講座 澤田 康文 先生/佐藤 宏樹 先生/三木 晶子 先生 PS 項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1～4・7・8/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-9・120～123・127～136・140～153 2-3-1・3～5・18・31～38/4-1-1～5

開催日	研修会名	演 題 ・ 講 師 など
7 月 11 日 (金) 19 時 30 分 } 21 時 00 分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	《 あらゆる領域に強くなろうシリーズ 》 【一般講演】 演 題：「バイオシミラーの開発と評価」 演 者：あゆみ製薬株式会社 西村 直樹 様 【特別講演】 演 題：「関節リウマチの病態と個別化医療」 演 者：六本松リウマチ膠原病クリニック 院長 押領司 健介 先生 【要旨】関節リウマチは、遺伝的要因／環境要因の双方が関与し発症する自己免疫疾患である。リウマチ性疾患の中で最も患者数が多い疾患であるが、その病態は非常に複雑で、患者ごとに異なる病態を示す。関節リウマチの薬物治療は、多種の抗リウマチ薬（DMARDs）が使用可能であり、患者と医師の選択が重要で、MTX を含む csDMARDs だけで寛解できる患者は限られており、bDMARDs や tsDMARDs の追加併用が必要な場合も多い。関節リウマチの薬物治療において、今後は患者と医師による個別化医療が望まれる時代に入ったと言える。どういった薬剤が最も患者と医師にとって望まれる薬剤なのか？この点について考えてみたい。
7 月 17 日 (木) 19 時 30 分 } 21 時 00 分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	《 漢方研修会 》 【教育講演】 演 題：「精神科診療所における漢方治療 ～発達障害と二次障害への対処～」 演 者：うえむらメンタルサポート診療所 院長 上村 敬一 先生 【要旨】精神科診療所を心身症や気分障害の訴えで受診する患者さんの背景に、発達障害特性が見出されることがしばしばである。こうした患者の多くは社会適応上体験する様々な心身ストレスによる慢性的な緊張状態にあり、自律神経や内分泌、免疫系のバランスを崩し身体的生理的機能の変調を来しやすい。それらは東洋医学的には「未病」と呼ばれる状態にあるが、その段階ですでに不眠や不安焦燥感、思考力や集中力の低下といった心理的・精神的変調も認められる。それらへの対処が適切にされない場合、様々な心身症やパニック障害、うつ状態、依存症など他の病態へと発展する。そのため主訴への治療のみならず、背景にある心身ストレスや心身変調へのアプローチが必要となる。その際、患者の心身状態を「証」として俯瞰して捉え、整えていく漢方薬治療が有用であり、その実際をお伝えしたい。
7 月 24 日 (木) 19 時 30 分 } 21 時 00 分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	《 東大・薬剤師会育薬セミナー 》 ※詳細が分かり次第、配信・HP 等でお知らせします。

※各研修会のお申込み及び受講研修単位については、個別に配信しておりますご案内状にてご確認ください。

※受講料：福岡市薬剤師会A会員・B会員・研修メンバー会員・薬学生は無料。

福岡市薬剤師会新人薬剤師研修会参加無料登録者は2025年9月30日まで無料で受講いただけます。

それ以外の方（非会員を含む）は、1人3000円の負担をお願いします。

※この研修会は氏名及び薬剤師免許番号を含む受講者名簿を「公益財団法人日本薬剤師研修センター」に報告させていただきます。また、氏名及び勤務先名を含む受講者名簿を共催団体へ提供する場合もございます。ご了承の上、お申込みください。

※研修単位は、申請状況・受講状況によっては単位が認められない場合もございます。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

【お知らせ】

東大・育薬セミナーの会場受講にて交付しております「DLMセンター発行 育薬セミナー単位」について
医薬品ライフタイムマネジメントセンターのDLM認定薬剤師制度の改変に伴い、

1.25単位（120分）から1単位（90分）へ変更となりました。

DLM認定薬剤師制度の詳細については、「NPO法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター」の
ホームページをご確認いただくか、お問合せ先にメール送信にてお尋ねください。

《NPO法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター》

ホームページ：<https://www.dlmc.jp/> お問合せ先：DLMセンター事務局（office-070401@dlmc.jp）